

GLP-1 ダイエット療法同意書

表面

【薬理作用】 GLP-1 受容体作動薬であるマンジャロ皮下注または、リベルサス錠を使用いたします。これらはもともと、糖尿病治療薬として開発された医薬品です。膵臓に作用して血糖のコントロールをする、食べたものの胃から腸への排出を遅らせる、食欲中枢に働きかけ食欲を抑える、基礎代謝を上げる、脂肪を分解させやすくするなどの生理作用を有し、体重を減らす効果があると言われています。海外では肥満症の治療として使用されていますが、日本の厚生労働省では糖尿病治療薬としてのみ承認されており、痩身治療として認可を受けたものではありません。個人差があり、ダイエット効果を 100% 保証するものではありません。

【GLP-1 治療が出来ない方】

- 糖尿病と診断されている方
- BMI が 25 未満の方（※当院では BMI 25 以上の方を対象としています）
- 20 歳未満 または 70 歳以上の方
- 妊娠中、授乳中の方、妊娠を希望している方
- 甲状腺がん/膵炎/胆石症・胆囊炎/腸閉塞/悪性腫瘍の既往がある方や罹患中の方
- 重度の胃腸障害（胃潰瘍・腸の運動障害など）
- 免疫抑制剤・経口ステロイド薬を使用中の方
- 基礎疾患の病勢が不安定の方
- 腎機能障害のある方
- 摂食障害（過食症・拒食症）またはうつ病のある方
- 抗凝固薬（血液をサラサラにする薬）を服用中の方
- ピルを内服中の方（経口避妊薬（ピル）と併用することにより経口避妊薬の効果が減弱する可能性があります。）

上記に関して申告がない場合は、当院では一切の責任を負いかねます。

また何らかの合併症が起きた場合にも、当院では責任を負いかねます。

【副作用】

- ・ 低血糖・・・低血糖症状として冷や汗、吐き気など現れた場合は、ブドウ糖やブドウ糖を含むものを摂取して下さい。それでも症状が改善しない場合は医療機関を受診して下さい。食事は規則正しく摂取し、多量の飲酒、長時間の激しい運動、絶食は避け、低血糖を予防して下さい。
 - ・ 胃腸の症状・・・GLP-1 受容体作動薬には胃腸の動きを抑制することで消化をゆっくりにし、食欲を抑制する効果があります。使い始め、体が慣れるまでの間は吐き気やむかつき、便秘、下痢などの胃腸系症状が起こることがあります。その場合、お腹を圧迫させすぎないようにして下さい。就寝時のうつ伏せはお腹を圧迫するため避け、横向きでひざを曲げながら横になって下さい。また、食事に関しては消化に良いものを摂り、胃腸への負担を軽くするようにして下さい。さらに、下痢は体内の水分が多く排出されるため、普段よりも多めに水を飲むようにして下さい。使い続けることで症状は治まつてくる事が多いです。
 - ・ その他・・・浮動性めまい、味覚異常、ごく稀に急性膵炎や腸閉塞、アナフィラキシーショックがあります。継続使用する場合、甲状腺腫瘍を引き起こす場合があります。万が一嘔吐を伴う継続的な激しい腹痛、呼吸が苦しい等の症状が生じた場合はすみやかに医療機関を受診して下さい。
- 自己注射による内出血、痛み、赤み、熱感、硬結など。

GLP-1 ダイエット療法同意書

裏面

【確認・注意事項】

- いかなる場合におきましても、返品・返金はできかねます。不適切な使用方法の際に発生するトラブルにつきましては、一切責任を負いかねます。
- 治療の効果は、体質や基礎疾患、食事や日々の運動量等にも影響を受け、絶対の効果を保証するものではありません。
- 適応外使用のため、医薬品副作用被害救済制度の対象外となり副作用発生時は自己負担での治療となります。
- 何らかの合併症が起きた場合にも、当院では責任を負いかねます

【患者様へのお願い】

- 投与方法や通院スケジュール（定期の採血・体重測定等）を理解した上で、医師の指示に従ってください。
- 本治療の結果や副作用発生時は自己責任であることをご承諾ください。

私は、上記記載の事項について十分理解し了解しましたので、自己責任の上で自由診療を行います。

同意日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

ご氏名 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

大分内科腎クリニック